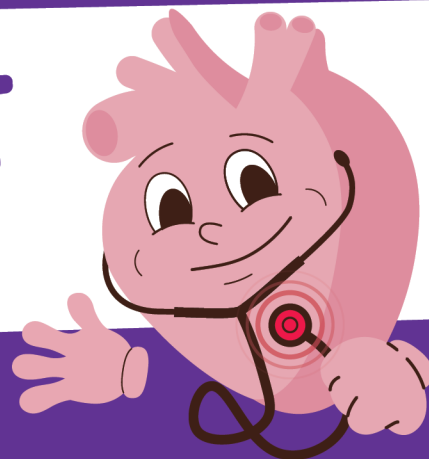


心臓弁膜症ってなに？



心臓弁膜症は、心臓の4つの弁のうち1つ以上の弁の開閉が正しく機能していない状態を指します。

心臓弁膜症は年齢を重ねたときに起きやすい病気ですが若い人にも起こりうる病気です。



75歳以上の8人に1人は中等度から重度の心臓弁膜症を患っていると考えられています。

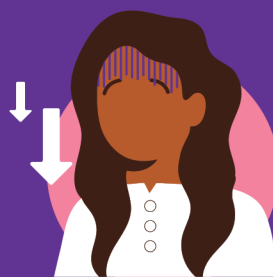
症状としては：



めまい



息苦しさ



倦怠感

... などがありますが、症状が全くでない人もいます。

他の心臓病と同様に合併症を引き起こす可能性があります。例えば：



心不全



不整脈



最悪の場合には死亡

心臓弁膜症と診断された人のうち女性は**47%**にものぼりますがそれでもまだ女性の心臓弁膜症は見逃されやすい状況です。あらわれる症状のほとんどはとてもわかりにくく診断をより困難にしています。

心臓弁膜症の発見は痛みがなく手軽にできる聴診器による診断からです。
何かおかしいなと感じていたらすぐにでも医師による聴診を受けましょう。



心臓弁膜症ネットワーク

Heart Valve Voice